

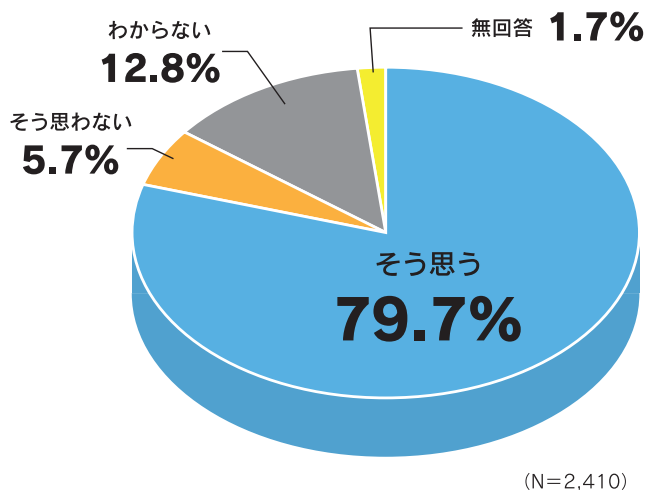
## 第6 市政に関する意識調査

### 1 調査対象

- (1) 調査地域 福岡市全域
- (2) 調査対象 福岡市内に居住する満18歳以上の男女
- (3) 調査対象数 4,500サンプル（回収2,410サンプル）  
※住民基本台帳による無作為抽出法
- (4) 調査期間 令和2年7月21日～令和2年8月4日

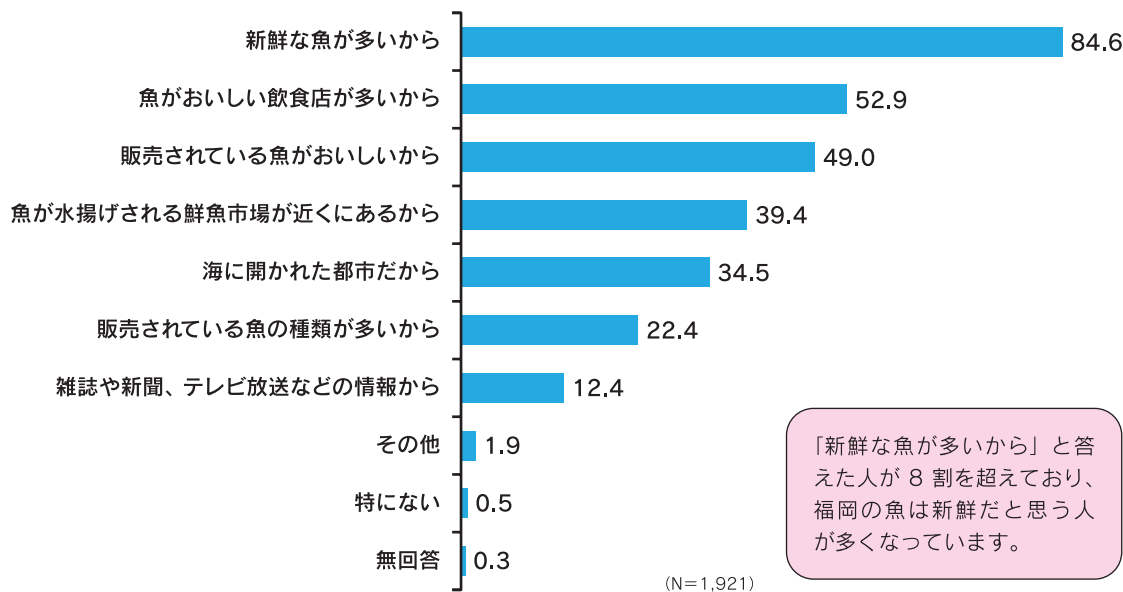
### 2 調査結果

#### 福岡市は「魚がおいしいまち」だと思うか



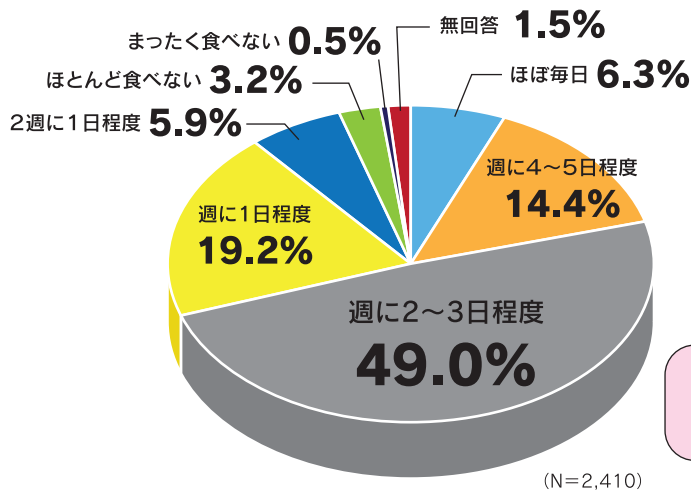
福岡市は「魚がおいしいまち」と思う人の割合は、8割弱となっています。

#### 「魚がおいしいまち」だと思う理由



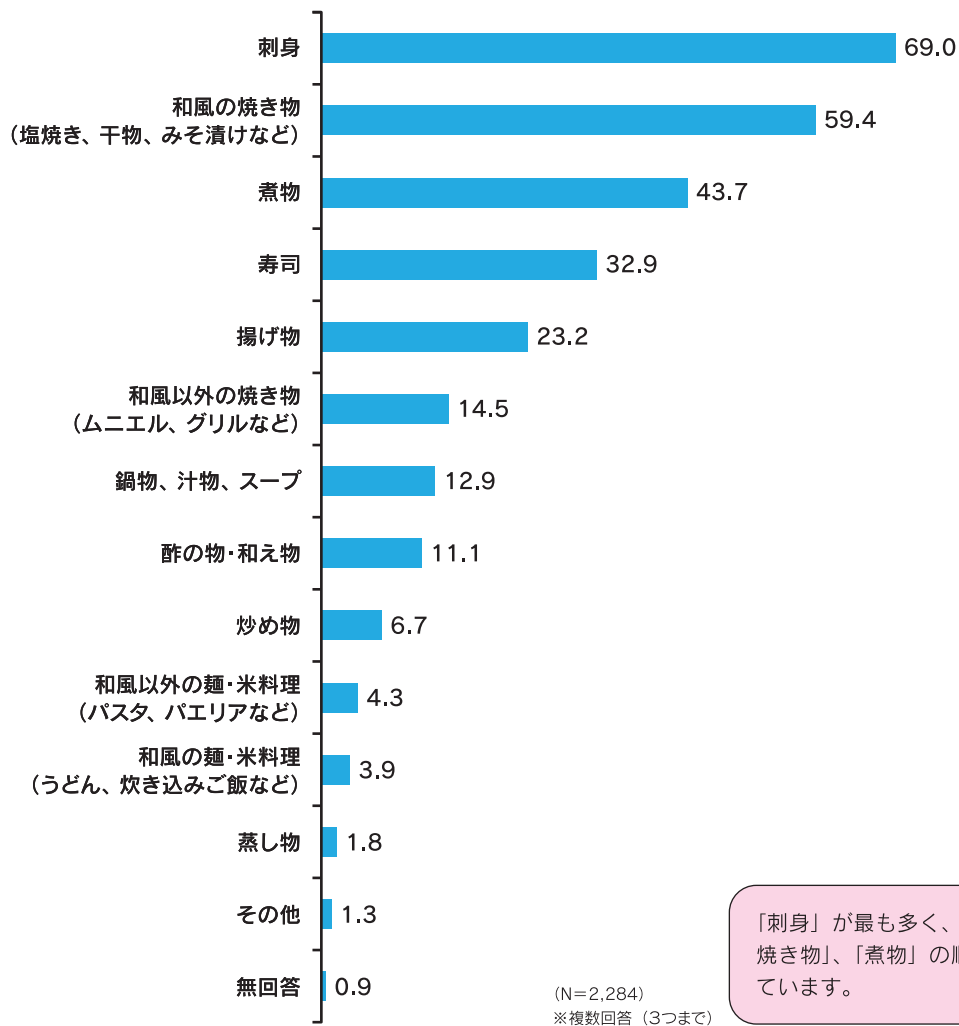
「新鮮な魚が多いから」と答えた人が8割を超えており、福岡の魚は新鮮だと思う人が多くなっています。

魚介類を使った料理を食べる頻度



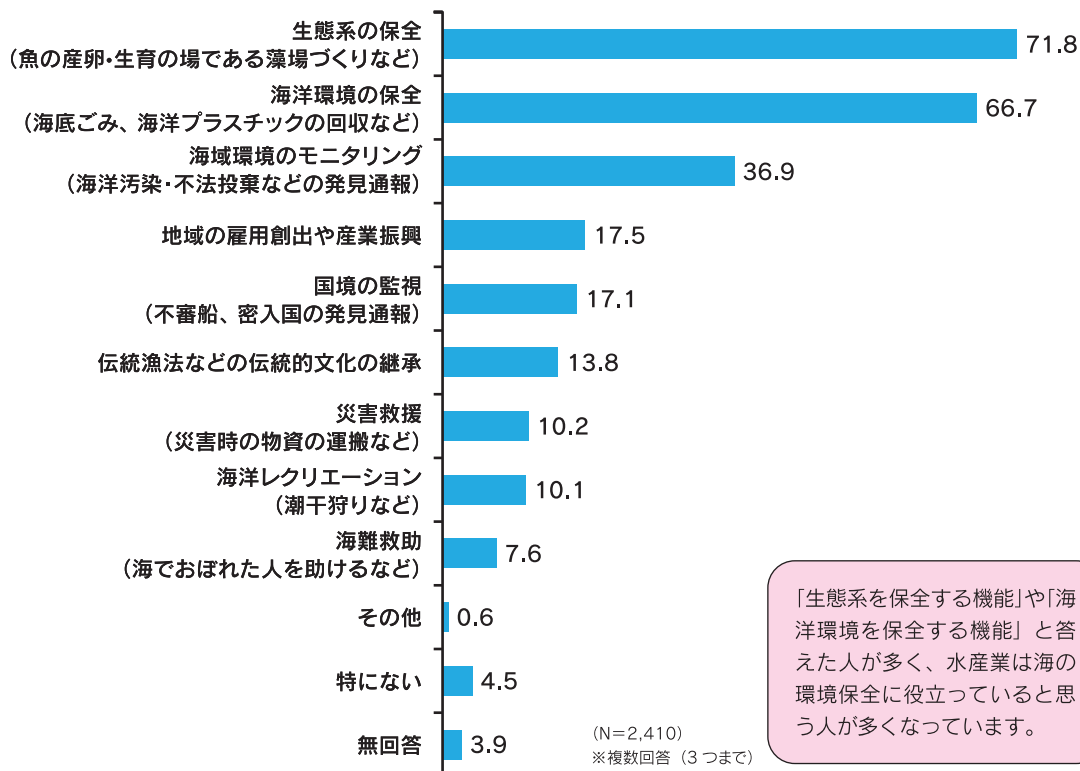
「週 2 日以上」と答えた人は 69.7% と半数以上になっています。

普段食べている魚介料理



「刺身」が最も多く、「和風の焼き物」、「煮物」の順になっています。

## 食料の安定供給※以外の水産業の重要な役割



※水産基本法における基本理念として「水産物の安定供給の確保」が明記されており、水産業の本来機能として位置づけられています。

## 今後重点的に取り組むべき水産業施策

